

2 歳出の状況(一般会計)

【総務費】 参議院議員選挙経費が皆減となるものの、退職手当が約2億1100万円の増、県知事選挙経費が約5400万円の皆増となるなど、全体で、約3億8500万円の増(+5.6%)となっています。

【民生費】 自立支援給付事業経費や介護保険事業繰出金が増となるものの、臨時福祉給付金等事業経費が約9億3800万円、介護施設等整備補助事業費が約2億1100万円の皆減となるなど、全体で、約3億5900万円の減(△1.4%)となっています。

【衛生費】 ごみ焼却施設管理運営経費が減となるものの、がん検診委託料が約2800万円、予防接種経費が約2700万円の増となるなど、全体で、約2500万円の増(+0.6%)となっています。

【商工費】 事業所設置奨励経費の約6億3000万円の減や宇部市イノベーション大賞経費の2億円の減等により、約8億3100万円の減(△31.9%)となっています。

【土木費】 ときわ公園整備事業費や公営住宅ストック改善事業が減となるものの、見初団地建替事業費が約5億200万円の増、健康・省エネ住宅リフォーム助成金が3000万円の皆増となるなど、全体で、約2億3500万円の増(+3.5%)となっています。

【消防費】 楠出張所整備事業費の約2億500万円の増や消防車両等整備事業費の約1700万円の増等により、全体で、約2億4600万円の増(+11.9%)となっています。

【教育費】 小学校施設整備事業費が減となるものの、中学校施設耐震化事業費の約6億700万円の増やスポーツ施設環境整備事業費の約1億2800万円の増などにより、全体で、約4億4800万円の増(+7.8%)となっています。

【公債費】 平成13年度発行の一般廃棄物処理事業債(約22億5600万円発行)などの完済に伴う償還元金の減等により、約5億6200万円の減(△7.4%)となっています。

(単位:千円)

款	平成29年度		平成28年度		比較	
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増減額	増減率
議会費	366,500	0.6%	366,196	0.6%	304	0.1%
総務費	7,271,677	11.6%	6,886,300	10.9%	385,377	5.6%
民生費	25,766,427	41.0%	26,125,585	41.3%	△359,158	△1.4%
衛生費	4,035,871	6.4%	4,011,155	6.3%	24,716	0.6%
農林水産業費	950,697	1.5%	960,757	1.5%	△10,060	△1.0%
商工費	1,772,644	2.8%	2,603,816	4.1%	△831,172	△31.9%
土木費	6,924,879	11.0%	6,689,637	10.6%	235,242	3.5%
消防費	2,306,040	3.7%	2,060,175	3.3%	245,865	11.9%
教育費	6,165,348	9.8%	5,716,876	9.0%	448,472	7.8%
災害復旧費	9,760	0.0%	1,240	0.0%	8,520	687.1%
公債費	7,081,829	11.3%	7,644,231	12.1%	△562,402	△7.4%
元金	6,647,371	10.6%	7,111,413	11.3%	△464,042	△6.5%
利子	434,458	0.7%	532,818	0.8%	△98,360	△18.5%
諸支出金	26,434	0.0%	33,319	0.1%	△6,885	△20.7%
予備費	101,894	0.2%	110,713	0.2%	△8,819	△8.0%
計	62,780,000	100.0%	63,210,000	100.0%	△430,000	△0.7%